



# おおたま

2月

発行所 福島県安達郡大玉村玉井字室内70 大玉村役場 編集責任 総務課 ☎(0243)48-3131

大玉村のホームページ / <http://www.vill.otama.fukushima.jp>



村の人口  
1月末日現在  
面積 79.46km<sup>2</sup>

		対前月比
男	4,253人	- 3
女	4,366人	+ 5
計	8,619人	+ 2
世帯数	2,039戸	- 3

## そりすべりは 楽しいね!

～ 1月30日 玉井幼稚園そりすべり～

## 魅力ある農業経営・農家生活をめざして ～家族経営協定調印式～



～調印式にて～

今回は、大山字宮ノ前の遠藤守さん、千栄子さん夫婦、玉井字五ノ神の武田米治さん、日出子さん夫婦の二家族が協定を結びました。調印のあとそれぞれの抱負が述べられ式を閉じました。

昨年の12月20日、役場議場において、村長、農業委員会長、安達農業普及所長の立ち会いのもと、家族経営協定調印式が行われました。

これは、農業経営の目標や役割分担、休日等の約束事を家族の話し合いにより明確にし、文書で確認して家族全員で意欲と生きがいをもって経営にのぞむものです。



\*\*\*\*\*  
むらの話題あっちこち  
\*\*\*\*\*

## 祝 勲六等瑞宝章 ～鈴木英雄さん叙勲受章祝賀会～

昨年11月の秋の叙勲において、勲六等瑞宝章を受章された鈴木英雄さん（玉井字薄黒内）の叙勲受章祝賀会が1月18日にアットホームおたまで開催されました。当日は、親戚や友人、会社関係者等が参会し、鈴木さんの功績を称え、受章を祝いました。

鈴木さんは、41年間の永きに渡り、送電線の架線工事に携わってこられました。この間、全国百ヶ所以上の現場を手がけられ、現場の安全確保に努め無事故を貫かれてこられました。これら電力の安定供給に尽くされた功績が認められ、今回の叙勲受章となりました。また、平成八年に社団法人送電線建設技術研究会理事長表彰、平成11年に関東通商産業局



～発起人を代表してあいさつを述べる浅和村長～

長表彰を受賞されております。

祝賀会では、発起人を代表して浅和村長があいさつを述べ、遠藤助役より鈴木さんの功績について披露されました。続いて、鈴木さんの功績を称えた祝辞がありました。また、参会者、同級生、ご兄弟などから記念品が、参会者、息子さん夫婦から花束がそれぞれ贈られました。

受章した鈴木さんは「みなさまの支えにより受章することができた。家族に感謝している。今後は、村のためにできることをしていきたい。」とお礼を述べられました。

祝宴では、参会者それぞれが鈴木さんを囲んで和やかに歓談し、受章を祝いました。

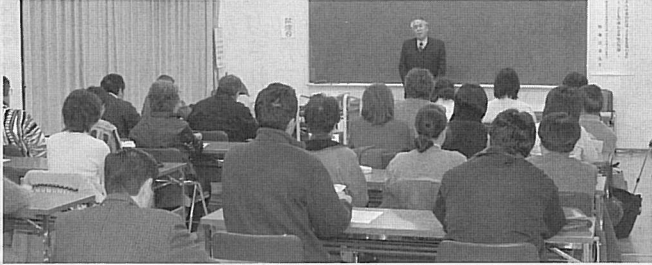


～謝辞を述べる鈴木英雄さん～

### 村民講座 ～大人への応援講座～

1月24日に、改善センターにおいて、大人が変われば子どもも変わる～子どもの成長と家庭の役割～をテーマに平成13年度村民講座『大人への応援講座』が行われました。

当日は、福島県青少年育成県民会議青少年育成専門指導員の野地清重氏を講師に迎え、現状の子育ての問題点をピックアップし、正しい、乳幼児期から思春期までの子育てのアドバイスをわかりやすく説明し、参加した受講生は、熱心に講師の話しを聴き有意義な時間を過ごしました。



～熱心に講師の話に耳をかたむけました～

### 大玉村民剣道大会

大玉剣友会主催の恒例の大玉村民剣道大会が、1月13日に大山小学校体育館を会場に開催されました。

団体戦、個人戦が行われ、会場内には鋭い気合が響き渡り、各選手とも日頃鍛えた



力と技・精神力で熱戦を展開しました。

また、アトラクションとして一般対中学生の東西対抗戦が行われました。

～激しい技の応酬～



～目数を間違わないように真剣です～

### おしゃれなマフラー作りに挑戦!

1月22日に、大玉村生活研究グループ連絡協議会の編み物講習会が開催され、『マルチベルベのプチマフラー』作りに挑戦しました。このマフラーは、毛糸1玉で、誰でも比較的簡単に編むことができるマフラーということで、講習会に取り上げたものです。

会員の中には「編み物は久しぶり。」という方もいましたが、すぐに感を取り戻したようで、見事に編み上げることができました。

完成したマフラーを試着した方は、「とても暖かくて、今年の冬は手放せない。」と大変好評でした。

### 大玉村夢づくり事業『田んぼの学校』～そば打ち教室～

1月27日、農林産物加工場(アットホーム旧館)において、『田んぼの学校』そば打ち教室が開催され、13名の親子が参加しました。

講師に、あだたらソバ生産組合長の鈴木宇一さんを迎え、手打ちそばの打ち方を実際に作りながら教えていただきました。

そば打ちは初めてという方がほとんどでしたが、親子で協力して打った手打ちそばの味は格別だったようです。

また、今回は「そばクッキー」「揚げそば」「そばがき」など、



～のし方も結構むずかしいね～

いろいろなそば料理も味わうことができました。

最後に、そば栽培についてのお話を聞いたり、農業やお米に関するクイズに挑戦したりし、農業について関心を深めました。

### 固定資産評価審査委員に小沼弘さんを任命

固定資産評価審査委員3名のうち、大内久さん(大山字小泉)が退任され、新たに小沼弘さん(大山字神原田)が任命されました。任期は平成16年12月23日までの3年間です。



～今回任命された小沼弘さん～

# “村長メモピックアップ”

## 平成十三年大玉村生産調整達成者 共通商品券交付式

二月一日に改善センターにおいて、平成十三年大玉村生産調整達成者共通商品券交付式を行いました。その席上、生産調整に協力された九百三十三名の方々の代表の方に共通商品券を手渡しました。

これは、平成十三年度に大玉村に割り当てられた生産調整目標面積四百七十・一二ヘクタールに対し、ご協力いただきました皆様に、農業収入の確保及び転作奨励のため、十アールあたり五千円で、総額二千二百

十二万五千円を村商業振興協同組合が発行している共通商品券で交付するものであります。

目標面積を達成された農家の皆様には二月八日から二十一日までの間に、各地区毎の本年度の水田農業経営確立対策（生産調整等）の説明をしながら交付申し上げるところであります。

共通商品券を利用することにより、村内の農家及び商工業ともに経済に活力がふれることと存じます。



平成13年度大玉村生産調整達成者共通商品券交付式

～交付式であいさつする浅和村長～



～代表で共通商品券を受領する齋藤さん～

## 村長メモ(一月)

- 1日 五番組新年会。四番組新年会。宮ノ下組新年会。戸ノ内農事組合新年会。二子塚組新年会
- 2日 大玉村建設業組合新年会
- 4日 辞令交付・訓示
- 6日 消防出初式。大山5区消防組新年会
- 7日 臨時市町村長会議(二本松市)。新年賀詞交歓会
- 8日 福島県まちづくり懇談会(福島市)。年始知事懇談会(福島市)
- 9日 南達交通安全無事故祈願祭(本宮町)
- 10日 安達歯科医師会新年会(二本松市)
- 12日 福島介護福祉専門学校新年会(二本松市)
- 13日 大玉村民剣道大会
- 15日 大玉村民生委員協議会歓迎会兼新年会(本宮町)
- 16日 県北地方森林づくり推進協議会役員会(福島市)。安達地方市町村長会議・市町村会総会・統計協会総会・国土緑化推進委員会総会(東和町)
- 17日 狂牛病関係陳情(県庁)。玉井6区老人クラブ新年会。議会広報編集特別委員会新年会
- 18日 鈴木英雄氏勲六等瑞宝章受章祝賀会
- 19日 消防団幹部夫婦同伴新春懇談会
- 21日 本宮経済研究会新年会(本宮町)
- 22日 玉井9・10区村政懇談会。もとみや青年会議所新年会(本宮町)
- 24日 水田農業推進協議会幹事会。企画調整委員会。安達開拓農協狂牛病関係要望来庁。安達医師会新年会(二本松市)
- 25日 女性議会開催に伴う代表者打合せ会。福島県町村会役員会(福島市)。南達商工会役員研修会
- 28日 安達地方地域づくり懇談会(二本松市)
- 29日 赤十字奉仕団研修会・新年会。交通対策協議会。監査委員新年会。区長会新年会
- 30日 臨時議会。安達地方市町村長会議・正副管理者会議(二本松市)
- 31日 牛海綿状脳症(BSE)発生に伴う要望活動(東京都)

# みんな頑張ったよ 発表会!

◎12月23日(日) 大玉村保育所で発表会を行いました。

## のびのび大玉っ子

◇大玉村保育所◇



劇「大きなカブ」こねこ組 (2歳児)  
うんとこしょ!  
どっこいしょ!



遊戯「サンタが町にやってくる」  
ひよこ組 (0・1歳児)  
かわいいサンタクロースに  
変身したよ!



うた「はらぺこあおむし」うさぎ組 (3歳児)  
子供達の大好きなうたを元気いっぱいうたったよ!  
—お友達と大きな絵本もつくりました—



創作劇「かずきくんの入院」くま組 (4・5歳児)  
「大変です! これは日射病です。」 「えー!!!」  
—友達が入院したことから創作劇となりました—

# だんごさし 楽しかったね!

◎1月11日(金) 小正月伝統行事『だんごさし』を行いました。

公民館の佐藤文江さんより、だんごさしの由来を聞いたあと、各保育室でだんごさしを行いました。だんごを丸めるのがとっても楽しかったようです。木につける時は、真剣な表情でした。だんごさしの木は、家庭に持ち帰り、飾っていただきました。



みんな上手にできました。大満足!  
ハイポーズ!



なかなかむずかしいね。  
もってあげるから、  
やっごらん!



落ちないように、  
そーっと そーっと…。

# ふるさとだより



## 関東あだたら 大玉の会

神奈川県横浜市在住  
会員 川名 泰子  
(玉井字五里田出身)

### 「私の故郷」それは宝物

二〇〇二年新しい年を迎え大玉村の皆様、関東あだたら大玉の会の皆様、お元気で過ごされたことと思います。私会員の一人としてお世話になりました。ありがとうございます。

私は大玉村玉井字五里田という所で一九三九年に生まれ、幼少時代より二十三才まで過ごし、楽しい思い出をたくさん宝物として残し、結婚という形で故郷を後にし、横浜の方に住むことになり、今年四十年目に入り現在に至っています。そんなある日、年頭より大きな仕事飛び込んできました。この「ふるさとだより」です。私には無理な仕事でしたが、故郷への思いを強く持っている私は、何か伝えたくて書くことにしました。

から、あの日、あの時の子ども達に戻ってしまいます。貧しかった時代もあったのに、楽しい思い出だけを持っている同窓生なのでしょう、私達の仲間ではどんな権威を持っているしようと皆同じです。だってあの日の大玉村の子ども達ですよ。その日は、飲んで食べて大笑いをして、次に観賞会が始まります。故郷の風景・同窓会の様子をビデオで見て楽しい一日を過ごします。平成十一年に還暦を終えた私達ですが、男の人達は、現役で仕事をしています。厳しい世の中、笑える日はかりじゃないと思います。その日は笑顔で、話が絶えることなく時間が過ぎ、また逢える日を楽しみに、幸せの風を感じて帰ってきます。

### 「私の宝物」

あの雄大な姿の安達太良山、いつも両手を広げて、大玉村を見守っているように私には見えるのです。そして、故郷に帰って来る子供たちを「お帰り」と言ってお迎えているようにも見えます。いつも変わらぬ顔をしている安達太良山、正に母なる大地です。

最後に大玉村ご発展のために、ご活躍をお祈り申し上げます。

## 箱崎教授のシリーズ「米づくり」 40

### 「こめづくり」「いま・むかし」

#### 米づくり③つぎ

コメが一粒もつくらなくなってしまう、コメどころ大玉村は一〇〇%コメ生産村から一〇〇%コメ消費村となってしまう計算が成り立つ。このことは、これまでの統計数値が証明・物語っている。そして、その行方をひたすら知っているのは、いつまでもコメ生む「たんぼ」で在りたいと願いつづけている「たんぼ」自身だけなのかも知れない。コメづくりは「たんぼ」で始まり、「たんぼ」で終わってしまうからでもある。

#### 揺れ動く農業者・農家

一方、「たんぼ」そのものの実面積動向をみると、今から十五年前の昭和六十一年の一、四一四ヘクタールに対して四年前の平成十年では、全農作物耕作(田・畑)地の七十%である一、三七七ヘクタールで、その減少率は、わずか三%にすぎない。すなわち一年間に〇・二%ずつ減少しており「たんぼ」がゼロ%となるまでには、今から五〇〇年かかる計算ができ、まったく安泰といえよう。だが、コメつくらずは、まさに不要の長物となってしまうこの「たんぼ」をいかに食糧獲得・農業の生産・経営に、いかしていかの問題を、どう解決していくかは大玉村人一人ひとりに委ねられている。これこそ、まさに村存亡がかかっている後に引けない重大な課題であるといえよう。

今から三十六年前の昭和三十五年には三、四八六(村全人口の三十九%)だったのが六年前の平成七年では八三八人(村全人口の十%)となり、その減少率は七十六%で四分の一となつてしまった。それから、さらに六年経った平成十四年の現在に至っては (つづく)。

関東あだたら大玉の会  
理事 箱崎 美義  
明治大学農学部教授  
(玉井字馬喰内出身)

# 保健だより

## 子どもは、遊びがしごとです

遊びは子どもの心の成長にとっても大切です。特に幼児は遊びを通して感覚を働かせ、運動をし、物づくり、想像します。しかし、遊びの機会が減るとともに、外で駆け回るような遊びから、ビデオを見たり、テレビゲームのように家の中のひとり遊びが目立つようになりました。

また、テレビは好きだが玩具で遊べない、母親べったりで集団の中で遊べない、外遊びが苦手、などの遊べない子どもも増えてきているようです。子どもにとって遊びがいかに大切かを認識して、ゆつたりのびのびと遊ばせましょう。

## 「疲れた」という子どもが増えています

今の子どもたちは、小さいころから時間に追われ、遊ぶ時間も削られています。遊ぶゆとりのない子どもの中には、「疲れやすい」「なんでもないのでイライラする」といった

ストレスを訴える子どももかなりいます。

子どもは、ゆとりのある自由な時間を与えられることで、初めて心から遊びを楽しんだり創意工夫したりできるし、個性や創造性を伸ばせるのです。子どもの生活に時間とゆとりを与えましょう。

## 子どもは、自然のなかでのびのび遊ばせよう

今の子どもたちは、屋内の遊びが増え、自然の中で遊ぶことが少なくなってきました。自然の中に連れ出して動物、植物と触れ合う楽しさに気づかせましょう。

自然の中で遊ぶことで、驚きや感動を体験し、豊かな感性をはぐくむとともに、自然や環境を大事にする事などを学びます。

## 年上、年下の友達と遊ぶことは、想像以上に大切です

年の違う集団の中で、子どもたちは人間関係についてたくさん学ぶことができます。年少の子はルールを守るこ

とや我慢することの大切さなどを身につけ、年長の子は思いやりの心や集団をリードしたり役割を果たしたりする責任感を養っていきます。

身近な地域の活動などは、それぞれ年の違う集団の中で子どもたちが切磋琢磨する貴重な機会です。親はその大切さを見直し、子どもたちを積極的に参加させましょう。

## 冬は太りがちですが、食べ過ぎていませんか

だんだん寒くなるにつれて、外に出ることも少なくなり、コタツにあたって何かを食べたりしていませんか。

これだけ食べたら、これだけ運動しようというめやすを表にしたので参考にしてください。

### これだけ食べたら、これだけ運動しよう

(40才代で体重男性60kg、女性50kgの場合)

食べ物	アンパン	大福もち	缶ジュース (200ml)	ポテトチップス (一袋)	チョコレート (一枚)	ショートケーキ	ビール	
縄とび	男	33分	22分	18分	66分	33分	44分	14分
	女	42分	28分	23分	84分	42分	56分	18分
普通歩行	男	123分	82分	69分	246分	123分	164分	53分
	女	156分	104分	88分	312分	156分	208分	67分

## わが家の自慢のお米料理募集 (夢づくり事業)

大玉村のおいしいお米を使った「わが家の自慢のお米料理」を募集しています。材料・分量を明記し、保健センターまでお届け下さい。(郵送可)

くわしいことは、健康福祉課健康推進係まで。 電話48-3131

今回応募していただきましたお料理を紹介します。

大玉村玉井字午房内  
大玉村食生活改善推進員  
OB会会長  
武田ノフ子さん

### 黒マメごはん 材料 (4人分)

- ・お米三合
- ・黒マメ0.5カップ
- ・塩小さじ一

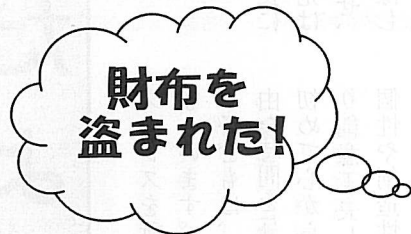
#### 作り方

- ① マメは、ぬれ布きんで汚れを落とし、鍋にクッキングペーパーをひき、マメがはじけるまでじっくりいりつける。(焙煎されたマメを使うと便利)
- ② 洗ったお米にいりつけたマメ、塩を混ぜ炊飯器でたきあげる。(白米二カップに対しもち米一カップいれてもおいしい)
- ③ 炊き上がったら、全体をふんわりと混ぜて器に盛り、ゴマ塩をそえる。

## 痴呆症のおとしよりと接する時

支  
援  
セ  
ン  
タ  
ー  
だ  
よ  
り

### その2 「妄想」



大切なものをなくしてはいけない、と思ってどこかにしまい、そのまま忘れてしまうことがあります。いざ、使おうと思ったらそれがないので、「これは怪しい、誰かがとったに違いない」と疑うのです。こういう場合は「私じゃないわよ」といっても、「自分がとったと白状する盗人がいるはずがない」となります。

だから、「それは困りましたね、一緒に探しましょ」と、一緒に探してみましょ。

もし見つかったときも、家族が見つけると「やっぱりあんたが盗んでいた」といわれてしまいます。ですから、自分の手柄にはせず「このあたりを探してみましょか」とうまいぐあいに導いて、自分で見つけてもらって、「あった、良かったね」と喜びを分かち合いましょ。

## 介護者のつどいのおしらせ

対象者：現在、在宅でお年寄り等を介護されている方やご家族の方。

一時的に、施設入所となられている方のご家族も対象となります。

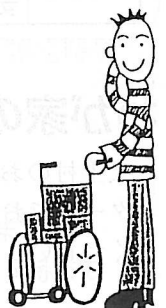
と き：3月3日（日曜日）

午前9時30分～11時

と ころ：大玉村老人デイサービスセンター

内 容：日頃、困っていることやわからないことなど、いろいろな話題についての懇談や、リフレッシュのための楽しい企画をご用意してお待ちしております。

申し込み締め切り：2月28日（木曜日）下記のところまで



《相談受付時間》 午前8：30～午後6：30

「家族ほど近すぎず、他人ほど遠すぎない場」で、私たちと一緒に考えていきませんか？

大玉村在宅介護支援センター ☎ 48-4850

（大玉村老人デイサービスセンター内）



# 夢づくり通信



## 芸術鑑賞教室

一月二十日に子育て支援交流事業・村民講座共催による芸術鑑賞教室が開催されました。親子約二〇〇人の参加があり、人形劇とパントマイムを鑑賞し、親子で楽しいひと時を過ごしていました。

第一部は東京の劇団バクによるぬいぐるみ人形劇『金のおの銀のお』が上演されました。上演に先立ち、劇団の高村さんと一緒に手遊び等も楽しみました。また、登場人物のリズミカルな動きや歌などに親子共々、楽しそうに見入っていました。

引き続き、四年ぶりの来村となったパントマンガ(吉澤忠勇さんと神山一朗さん)によるパントマイムの公演が行われました。チャップリンと天才画家に扮した二人が無声で繰り広げる息ピッタリのコミカルな動きに会場内は笑い声が絶えませんでした。会場からの突然のステージ参加もあり、より一体となって楽しさを満喫していたようです。



～あなたの落としたオノは？～

## 本揃の田植え踊り

先月十三日日曜日、あだたらふるさとホール展示室にて、大玉村無形民俗文化財『本揃田植え踊り』公演が本揃田植え踊り保存会の方によって行われ、約三十名が堪能しました。

この田植え踊りは、江戸時代作柄等を視察にきた検見使を接待し、年貢の首尾をよくするために早乙女がこの舞踊を演じたとされています。また、この舞踊は稲作の年間の様子を二十二に分けて表現し

ています。

なお、本村の民俗芸能で村の指定を受けているものは、神原神社社「十二神楽」と玉井二区「太鼓台運行」があります。機会があればご覧ください。



～今年も良い一年でありますように～

## そば打ち教室

十二月十五日、二十二日、

一月十九日の三回に渡り、「手打ちそば作り教室」が改善センターにおいて開催されました。講師に、あだたらソバ生産組合長の鈴木宇一さんを招き、そばの打ち方、つゆの作り方を実際作りながら教えていただきました。今回使用したそば粉は大玉産のそば

粉を百%使い、つなぎ・そば(二・八)(一・九)(〇・十)の割合の三食を作り、自分たちで打ったそばをみんなでおいしくいただきました。



～先生このくらいいいですか？～

## 映画作成

文部科学省の委嘱を受け、本村ではまちづくり支援組織「夢工房21実行委員会」を設立しました。そこでは、地域を考える一手段として、手作りの成人式に携わった青年達を中心に、映画製作・会場改修などを行っています。

映画のタイトルは「レヴォリューション二十歳(はたち)」時間の経過によるものではなく、自らの意志で「大人」と呼ばれる一人の人格を築いて



～3月24日の上映会にむけて撮影順調！～

いくある意味で人間の「革命」物語です。  
上演日 三月二十四日(日)

**【ふるさとホールから】**  
**◇3がつのおはなし会◇**  
 い つ 平成十四年三月九日(土) 午前九時三〇分から  
 どこで ☆ あだたらふるさとホール  
 内容 ☆ 絵本の読み聞かせ、紙工作、エプロンシアター、手話の歌など

**～年中行事再現～**  
**◆ひなまつり◆**  
 い つ 平成十四年二月二十四日(日) 午前九時三〇分から  
 どこで ☆ あだたらふるさとホール  
 内容 ☆ おひなさまの話の聞いたり、ひな人形を作ったりするよ！

おともたちやおうちのひとと遊びに来てね！  
 まっけるよ！

**おはなしボランティア会員募集!**  
 読み聞かせに興味のある方、一緒に活動してみませんか？  
 お問い合わせは ☎48-3139

## 大玉村スポーツ少年団員交流会意見発表より

## 『ゴールデンジュニア』

## スポーツ少年団』

三瓶 裕司君

僕は、小学校一年生の頃、二歳年上の兄がゴールデンジュニアに入っていて父もコーチをしていました。その二人にすすめられて興味があったので入りました。

ゴールデンジュニアは、団員数十四人と非常に少ないです。練習は、月四回で第一・第三土曜日の午後一時からと休日の第二・第四は朝六時からです。練習内容は、まずラニングから始まり、体操・ダッシュ・ペースラニング・キャッチボールそしてノックやフリーバッティングなどをします。

ゴールデンジュニアの motto は、とにかくあいさつです。監督、コーチや先輩に大きな声であいさつしています。これは、監督の教えで「あいさつ上手は野球上手」といっても、言っていました。僕は、六年生初めての試合で選手宣誓をいきなりやることになりすごく緊張したことを思い出します。

兄の皆様、今までお世話になった先輩方、どうもありがとうございました。

## 『ライナーズジュニア』

## スポーツ少年団』

本多 哲也君

僕の所属するライナーズジュニアは、団員二十七人です。練習日は、第二・第四土曜日と日曜日です。場所は玉井小グラウンドで、時間は朝七時から九時までです。練習内容はランニングをして準備体操をしてキャッチボールをします。ノックやバッティングなどもします。

楽しかった練習は、紅白戦でみんなのびのびとプレーをしていました。それは、試合ではできないことや、緊張しないのでできるから、みんなは喜んでいました。

チームの良いところは、元気で楽しくて明るいところです。スポーツ少年団に入った動機は、野球がすごく好きだったのと、兄の影響で入りました。悔しかったことは、県大会へ行けなかったことと、最後の試合で負けたことです。県大会に行ける試合が二回あって、二回とも負けたのがとても悔しかったです。最後の

試合のときは、僕はピッチャーをやっていて、負けたことがとても悔しかったです。

活動を通して得たものは、お互いに助け合うことです。これからも、スポーツなどをがんばりたいです。

最後に、来年はぜひ県大会に行ってほしいと思います。

## 『大山剣士会』

## スポーツ少年団』

佐原 英晃君

大山剣士会は、一年生から六年生までの三十二名います。教えてくださった先生は、四名

います。練習日は、毎週火曜と金曜日です。練習時間は、午後七時から午後九時までです。そこで剣道の基本と礼儀を学んでいます。剣道の試合は、個人戦と団体戦があります。個人戦は、一人ひとり別々に試合をするので、とても緊張します。団体戦は、一チーム五人で試合をします。試合は、四年生以上になると一年間に十回ぐらい試合をします。

そして、一年にたった一度だけ先生や家族と、レクリエーションもかねて剣道の盛んな伊南村に泊りで試合にいきます。僕は、一年生の時から剣道を始めました。一・二年



生の時に試合などがあると、五・六年生が面倒を見てくれました。三年になって僕は、初めて補欠で大会に出ました。四年生になったらたくさん試合に出れるようになります。

五年生になったとき今まで試合をしてきた人が段々強くなってきたのでなかなか勝てませんでした。

六年生になり半分以上の試合が終わりました。先月の試合で糠沢小学校の星君に勝てませんでした。とても悔しい思いを残してしまいました。剣道は、夏は防具をつけるので暑く、大変です。冬は、足が冷たくてたまりません。来年の一月二日には、寒稽古があります。終わったらもちつきをして食べます。団員全員が声を出して、つらい冬をつらぬき春になるのを待ちます。僕は、試合で相手に勝てないので、途中剣道をやめたいと思ったこともあったけど、続けて良かったです。これから中学生になるまでがんばりたいと思います。

### 『ジュニアタイガース スポーツ少年団』

鈴木 徹君

僕たち、ジュニア・タイガースの団員は、三年生から六年生の三十名です。キャプテンは鈴木徹、副キャプテンは伊東裕太君です。練習は、大山小学校と村民グラウンドで第二日曜日以外の土・日の朝五時四十五分から行います。練習内容は、ランニング、準備運動、ダッシュをして、キャッチボール、バント練習や守備練習など基本練習を繰り返したりしました。練習時間はだいたい二時間三十分です。今年、勝つために、バッティングは次の人につなぐことができるようにと努力しました。守備面では、エラーのないように力を入れてきました。

僕たちを指導してくださる斎藤監督は、ユーモアがあり野球の楽しさや難しさを教えていただきました。中村監督は、怒ると怖いけれど、普段は優しく野球を教えてくださいました。また、育成会の会長さんや役員のみなさんも毎回、練習に来て協力していただきました。試合になると家族も来て大声援を送ってくれ

たおかげで、みんな力づけられました。

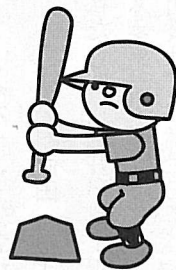
今年は、地区内の大会七つはすべて優勝できました。そして三つの県大会に出場でき一勝もしました。

「勝ちたい、うまくやりたい」とチーム全体で一所懸命に練習にはげんできました。六年生は七人で皆仲良くチームワークも抜群です。四年間、練習をがんばってきて本当に良かったと思います。

僕は、小さい頃から父や兄とキャッチボールや打つ練習などをしてきて、野球の楽しさを知り、三年生になったら野球部に入ると決めていました。最初は、朝の練習の時間が早くてとてもつらかったし、三年生は、野球の道具を準備するので大変でした。でも、守備やバッティングでうまくいくと、監督やコーチにほめられ、僕はとてもうれしかったです。

試合が終わってからスタミナ会を開いていたいたり、ボーリング大会、親子野球大会の行事なども楽しい思い出になりました。四年間のジュニア・タイガースでの活動は僕の宝物です。中学生になっても野球部に入り頑張りたい

と思います。三・四・五年生はしっかり練習して、僕達以上の結果を残して楽しい思い出をいっぱい作ってほしいと思います。



### 『玉井剣道 スポーツ少年団』

広田 貴紀君

僕達、玉井剣道スポーツ少年団は、団員数二千五百名で玉井小学校体育館で七時から八時半まで水曜日と金曜日の週二回練習をしています。四・五・六年生は、日曜日に大玉中学校の武道館で、大玉中剣道部の人達と大山剣道スポーツ少年団といっしょに練習をします。

玉井剣道スポーツ少年団の練習はまず、体育館を三周走り足などで走り、準備運動をして、竹刀を持ち素振りなどで基本練習をします。基本練習が終わったら、面をつけて低学年と高学年の二組に分か

れて練習をします。練習では監督の安田先生、コーチの柳田先生、伊藤先生が熱心に指導してくれています。練習の時よく言われることは、「元氣良く」、「大きな声を出す」ということです。練習のときはみんな元氣良く剣道をしています。でも時々、低学年や

中学生の人達はふざけたりしますが、高学年がちゃんと注意します。僕は、一年生のころから剣道をやっていますが、なぜ大きい声を出すのかあまり考えませんでした。先生に「もっと大きな声を出さなさい」と言われたら何にも考えずに出していたような気がします。でも、だんだん大きくなります。でも、だんだん大きくなります。でも、だんだん大きくなります。第二に踏み込みや打ちが強くなります。そのことが相手から一本をとることにつながるのです。剣道は普通個人戦三分間、団体戦一人二分間という短い時間で試合をします。だから、試合をする時に、相手に気合負けしないように大きな声を出すことがとても大事なのです。

僕が剣道を始めたのは、兄の影響で入団しました。兄の練習をしているところを見たりしているうちに、僕もいっしょに剣道をしたくなったからです。初めて面をかぶった時は、すごく重く感じたことをよく覚えています。はだしでの冬の練習は足が冷たかったけど辞めたいとは思いませんでした。

六年間、剣道を続けて良かったことは、試合で相手に勝った時の喜びを味わうことができたことです。勝ったときにももらったメダルはいつまでも大事にしたいとおもいます。

また、僕たちのスポ少では毎年夏とクリスマスにお楽しみ会があります。みんなでゲームをしたり、会食をしたりしたことが楽しい思い出になっています。

一つのスポーツを長く続けるということ、楽しいことばかりではないけれど、六年間続けてきて本当に良かったと思います。後輩のみんなにもまじめに練習して剣道を続けてほしいと思います。最後に僕達をばげまし指導してくれた家族のみんなや先生方に感謝しています。まだ、試合が残っているのでその時良い結果を出せるようにがんばりたいです。

### 『玉井サッカー スポーツ少年団』

根本 実君

僕の所属している玉井FC サッカースポーツ少年団を紹介 します。団員は二十二名で 練習は、主に第二・第四土曜 日で日曜日は試合がほとんど で試合のない時は玉井小グラ ンドで練習をします。

九時から十二時までですが つい力が入りお昼をすぎるこ とがほとんどです。

初めは、ジョック、基礎、 ダッシュ、シュート練習が終 わり、ゲームをします。

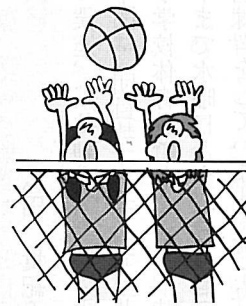
日曜日の試合は、いろいろ な大会に出場しています。十 月に行われた、大玉村村長杯 では、みごと優勝できました。 自分たちの活動を知ってほし いと思ひ、祖父母に招待状を 出し、保護者の方々があたた かい豚汁を準備していただき まわりの方々のあたたかい気 持ちはげまされ、優勝でき たと思つています。

先月行われた、かねすい杯 では、予選の結果が同じだっ たのでコイントスで勝敗が決 まり、僕は予選二位でした 次の日のトーナメント戦では 岳下チームと一対一だったの

でサドンデスPKで一対〇で 勝ちました。(サドンデスPK とは、PKでどちらか一人 が入れて、どちらか一人がは ずしたら勝負を決める方法で す)その後、小浜チームとや っつて四対〇で負けて、結果は 第六位でした。保護者の方に カレーを作ってもらつて、や る気が出たけど少し油断をし てしまつて結果がこういう結 果になつたと思ひます。キャ プテンとしての結果も悪かつ たと思うし、みんなもかねす い杯は優勝したかつたと思ひ ます。六年生は来年、中学生 になるので後輩にかねすい杯 に優勝してほしいです。けど 負けたくくじけずにくぐ頭の さり返しをして、今度はフツ トサル大会や他の残りの大会 を悔いのないように、優勝め ざし、がんばつてほしいと思 います。

最後に指導してくれた、監 督、コーチいつもありがとう ございます。三・四・五年生 は、監督、コーチの教えをし っかり実行すれば、きつと今 のチームよりずっと強くなれ ると思ひます。ほかのチーム の人達にも「玉井つて前より 強くなつたね」と言われるよ うにして下さい。

僕は、残りの試合をがんばり、後輩は来年の大会では優勝するようにがんばつて下さい。 これからも体に気をつけて がんばつて下さい。



### 『玉井バレーボール スポーツ少年団』

武田 都さん

私たちは、玉井バレーボ ールスポーツ少年団です。

団員は、六年生二名、五年 生一名、四年生八名、三年生 一名、計十一名のとても少な いチームです。他のスポーツ 少年団が六年生主体のチーム なのにくらべ、私たちのチー ムは、四年生の数が一番多い チームです。私たちのチーム は、チームワークが一番に考 えいつも練習しています。

私たちのチームの四年生は 六年生も監督、コーチみんな 自信をもつて進めるといふの は、おかしいかもしれません が、きつと福島県内の四年生 の中でも一、二番のうまさだ と、自信をもつて言える四年 生です。この四年生のおかげ で成り立っているチームがこ の玉井スポ少です。

次にスポ少の一年間の活動 実績を少し紹介したいとおも います。まず、ペプシカップ の県大会、県総合体育大会、 新人戦の県大会、県下小学生 バレーボール大会の四つの県 大会に出場したことがチーム の自信につながりました。

今のチームを作つたばかり の時は、「四年生ばかりのチー ムで大会に出られるはずがな い」と思つていましたが、今 となつては、去年のチームよ りも強いと思つています。

今年から玉井の監督がかわ りました。前の監督はとても 信頼できる監督だったけど、 やめてしまひとても残念でし たが、現在の監督もとても楽 しく指導してくれます。

チームのメンバー一人一人 が、チームのことを考えるそ んなチーム作つていくのがこ れからの目標です。前までの

やり方にとらわれず、やつてい きたいです。他のチームの交 流を深め、六年生は残りの四 ケ月間がんばろう、三・四・ 五年生はこれからいつまでも がんばつてほしいと思ひます。

### 『大山バレーボール スポーツ少年団』

若槻 香苗さん

私たち、大山バレースポー ツ少年団は、六年生が六人、 五年生が五人、四年生が四人 三年生が八人の二十三人です。 練習は、月・土曜日は、大 山小の体育館、木曜日は、村 民体育館で、六時半から九時 までの週に三回やつてます。

練習内容は、まず来たらネ ットをたて、サーブの練習を します。次に走つたあと体操 して、パスをしたら監督やコ ーチに実際に教えてもらいま す。

私は、初めて入つたのは、 友達に勧められ軽い気持ちで 入りました。なので、練習が きびしくやめたくなるときも ありました。でも、そんなと きにお母さんが「最後までが んばつてみな」などとはげま してくれて、がんばることが できました。

そして、私は、県大会をか

けた小国との試合で勝ったときの感動は、一生忘れない思い出になりました。

そして、この感動を味わうことをできたのも、今まで支えて下さった佐々木監督やコーチ、そして父兄の方々のおかげなので、感謝したいと思います。

私たち六年生は、もうそろそろ卒業なので私たちの後を継ぐ、五年生、四年生、三年生には、協力して私たちと同じ感動を味わってもらいたいと思います。



『大山サッカー』

スポーツ少年団

渡辺 翔太君

大山サッカースポーツ少年団は、三年生七名、四年生七名、五年生七名、六年生四名

計二十五名で活動しています。

練習は、毎週水曜日夜七時から九時までの二時間、第二・四の土曜日、日曜日の朝九時から十一時までの週二回練習しています。練習の内容は基本練習とミニゲームをやっています。

監督は、団員全員にやさしく、コーチはユニークな教え方をしてくれます。僕たちは練習をしている時は、楽しくみんないきいきしています。僕の入っているサッカースポーツ少年団の良いところは、みんな仲良く、楽しく練習をしている所です。

僕がこのサッカースポーツ少年団に入った動機は、サッカーが好きでみんなと一緒に楽しくサッカーをしたりしたかったからです。練習を通して、後輩との交流などもできて僕たち六年生も後輩と仲良くすることができました。

僕たち六年生は、もうすぐ卒業してしまいうけど、後輩たちに今年以上の活躍してほしいと思います。

# 村スポーツ少年団 全国表彰受賞!



スポーツの楽しさ、おもしろさを子どもに体験させ、スポーツを通して心身の健全を図ることを目的に、昭和五〇年、大玉村スポーツ少年団が発足しました。

当初は、ゴールデン・ジュニアスポーツ少年団だけの活動でした。その後、スポーツ少年団の果たす役割が、保護者・地域・学校等に認識されて、団数、団員が増加し、現在、四種目・九団が活動しています。

平成十三年五月、九団、二〇五名の団員が登録し、各指導者、各スポーツ少年団育成会の指導、協力のもと、村スポーツ少年団本部主催の各種大会で積極的に活動しています。たとえば、郡内等のスポーツ少年団の参加をいただく各種村長杯大会は、バレーボール、サッカー大会はそれぞれ十五回目、野球、剣道大会はそれぞれ十三回目を本年度実施しました。さらに、大玉村少年野球大会は、本年度二十回目をむかえました。

また、村内のスポーツ少年団員、指導者が一同に会する団員交流会は、本年度、十九回目になりました。各団の代表者による意見発表会、全員参加のレクリエーション、い

も煮会により団員の交流をはかる内容にしています。

各スポーツ少年団は、村スポーツ少年団本部主催以外の各種大会にも積極的に参加し好成績をおさめています。

このたび、日本スポーツ少年団より、永年にわたる団体活動とスポーツ振興に貢献したとして、大玉村スポーツ少年団が十二月四日、福島市杉妻会館において全国表彰を受賞しました。福島県で表彰されたのは、西会津町スポーツ少年団と大玉村スポーツ少年団の二団体でした。

このような歴史、活動が評価されて、今回の受賞につながったものと思ひ、大いなる喜びとするところです。

これからも、地域、指導者と連携を保ち、協力を得ながら、スポーツの楽しさを体験させる活動を継続し、スポーツを通じて、団員の健全育成を目指していきたいと思ひます。



ご寄付ありがとうございます

▽社会福祉協議会へ

・菊地繁子さん(大山字住吉)より三万四五百円

・小沼健一さん(玉井字北ノ内)より三万円

・鈴木英雄氏叙勲受章祝賀会 発起人会より



～老人クラブ連合会より寄付～



～大玉中学校生徒会より寄付～



～玉井小学校児童会より寄付～

十万七千四百三十三円

▽歳末たすけあいとして

・玉井小学校児童会より

一万二千六百二十一円

・大玉中学校生徒会より

四万三千九百五十三円

・南消防署より

一万九千三百五十円

・大玉村老人クラブ連合会より

二十一万三千五百円

### 固定資産課税台帳の縦覧について

#### 縦覧について

平成十四年度の固定資産税の課税の基礎となる土地、家屋及び償却資産の課税台帳の縦覧を次により行いますので、関係者の方はご覧ください。

#### ◇縦覧期間

三月一日から三月二十二日  
(土・日曜日、祝日を除く)  
午前八時三十分から  
午後五時まで

#### ◇縦覧場所

大玉村役場税務課

#### ◇縦覧に必要なもの

▽所有者本人が縦覧する場合  
・印鑑(認印)

▽所有者以外が縦覧する場合  
・所有者の委任状  
・委任を受けた方の印鑑(認印)

お問い合わせは税務課まで

## 国税だより

### 財産をもらったとき

個人から財産をもらったときには、もらった人に贈与税がかかりますが、一定の要件に該当する場合には贈与税が軽減されます。

○婚姻期間二十年以上の夫婦の間で居住用不動産などの贈与があったとき……最高二千万円の配偶者控除があります。

○父母又は祖父母から住宅取得資金又は住宅増改築資金の贈与を受けたとき……五百五十万円までは贈与税がかかりません。(千五百万円までは贈与税軽減の対象となります)

なお、これらの適用を受けるためには一定の手続きが必要です。詳しくは、お気軽に最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

## 農業委員会委員選挙人名簿の縦覧のお知らせ

農業委員会等に関する法律にもとづく農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を、下記によりおこないます。

#### 記

縦覧の場所 役場総務課  
縦覧の期間 2月23日から3月9日まで  
午前8時30分から午後5時まで

#### 留意事項

- ・登録申請書を提出した方が、すべて登録されるとは限りません。
- ・脱漏や誤載がある場合は、異議の申し出をすることができます。

お問い合わせ先 村選挙管理委員会まで  
☎48-3131

## 選挙人名簿縦覧のお知らせ

公職選挙法にもとづく3月選挙人名簿定時登録の縦覧を、下記によりおこないます。

#### 記

縦覧の場所 役場総務課  
縦覧の期間 3月3日から3月7日まで  
午前8時30分から午後5時まで

#### 登録される方

- ・昭和57年3月2日までに生まれた方
- ・平成13年12月1日までに転入された方

#### 抹消される方

- ・登録日までに死亡された方
- ・平成13年11月1日までに転出された方

お問い合わせ先 村選挙管理委員会まで  
☎48-3131

住民生活課からのお願い

地域を守る消防団

消防団は、郷土愛護の精神にあふれる民間の有志の方々によって組織されており、地域防災の中核として主に火災の予防鎮圧、風水害時の警戒や救助活動等に当たっております。平成10年夏の豪雨災害においても、県内で述べ68,000人あまりの方々が出動され、めざましい活躍をされております。

団員は、それぞれ職業を持ちながら消防活動に従事しておりますが、近年、就業構造の変化等により事業所に勤務しながら消防団に入団している方々の割合が急速に増加しております。

消防団の活動には災害発生時における出動のほか、春・秋の検閲、ポンプ操法、規律訓練等があります。これらの活動は、各事業所の皆様の団員に対する特段の配慮があって成り立っております。

どうか、今後とも地域を守る消防団活動にお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

教えてください！大玉村の宝ものを！

「まるごと大玉百選」募集！

大玉村は、安達太良山麓の大自然の中にあり、昔から人々が山野の資源と農耕により生活を営み、栄えてきた豊かな村であります。この豊かな大地には、自然、文化財、景観、生活習慣など、先人が大事に守り、わたしたちに受け継いだ、ふるさとの宝もの《物》(名所等)が多くあります。また、先人の意志を受け継ぎ、この地域を大事に守り育て、地域の特性にあった貴重な技能を持っている、ふるさとの宝もの《者》(名人)といわれる方々がたくさんいらっしゃいます。

まるごと大玉百選は、隠れた地域の宝を再発見し、貴重な財産から村の新たな発展に結びつけることを目的とします。あまりに身近すぎて、真の美しさ・すばらしさを見過ごしていた...

そんなふるさとの宝もの《物》(名所等)、宝もの《者》(名人)をぜひ教えてください。受付期間 2月1日～3月29日

○募集対象 ・宝物編(名所等) 大玉村ならではの良さを認識でき、大玉村の誇りと

して実感できる所。

大玉村の貴重な財産として、後世に守り受け継いでいきたい所。

・宝者編(名人) 熟練した技を持ち合わせている者。

大玉村の特性にあった技を持ち、または、各分野において達人技を持ち、誰もが名人として認める者。 ※自薦他薦を問いません。

○募集方法

応募用紙もしくは任意の用紙に、推薦する物(者)・推荐理由・応募者の氏名、住所、電話番号を記入し、郵送または持参してください。

○応募先

郵送の場合 ・大玉村観光協会「まるごと大玉百選」募集係 〒969-1392 大玉村玉井字星内70 持参の場合 ・大玉村観光協会 (事務局) 役場企画財政課

・改善センター(生涯学習課) ・大山公民館

○お問い合わせ先 大玉村観光協会 (事務局) 役場企画財政課 ☎48-3131

国民年金保険料の納付は、便利、安心、確実な口座振替で！

あなたが指定した預金口座から、毎月自動的に納付されますので納め忘れがありません。

また、一度手続きをすると、翌年度からの分も自動的に納付され、毎年継続します。

特にお仕事のお忙しい方、不在がちな方などに便利です。

口座振替の手続きは、あなたの預金口座のある金融機関または役場でお取り扱いいたします。

印鑑、預金通帳、保険料の納付書をご持参の上、「口座振替依頼書」に必要事項をご記入の上お申込ください。

国民年金保険料 納め忘れはありませんか？

平成13年度(平成13年4月から平成14年3月まで)の保険料は、平成14年4月30日を過ぎると、村が発行した納付書では納めることができなくなりますのでご注意ください。

保険料は2年で納められなくなりますので、うっかりそのままにしておくと受け取る年金額はその分少なくなりますし、納めていない期間が多いと年金を受け取ることができません。

あなたと家族を守る年金です。きちんと年金を受け取るために納めていない保険料がないか、もう一度ご確認ください。

なお、納入された国民年金保険料は全額「社会保険料控除」の対象となりますので、確定申告の際には必ずご記入ください。

詳しくは住民生活課年金係までお問い合わせください。

☎48-3131

## ～平成14年度「児童福祉月間ポスター」図案募集～

●ポスターの図案を募集します●お子さんの写真、イラスト等なんでも結構です

福島県では児童福祉の理念の普及・啓発を図るため、毎年5月を「児童福祉月間」と定めています。

この「児童福祉月間」の広報用の、子どもの健やかな成長への願いが表現されているポスターの図案を募集します。

### 1. 応募資格

資格は問いません。県内外を問わず、どなたでも応募できます。

### 2. 応募規定

(1)写真、イラスト、絵画等、作品の形式は問いませんが平面でありポスターの図案となるものとします。

(2)作品は、一人何点でも応募できますが、未発表のものに限ります。

また、同一作品または類似作品を他のコンテストに応募中でない、又は応募予定のないものに限ります。

(3)応募作品は、写真にあってはLサイズ(約9cm×13cm)以上のプリント、その他の応募作品にあってはA4サイズ(約21.0cm×29.7cm)以上のものとします。

(4)応募作品の裏面には、住所、氏名(ふりがな明記)、年齢、性別、職業(学校名)、電話番号を記入してください。

### 3. 応募条件

(1)入賞作品の著作権は「福島県」に属し、「児童福祉月間」や「福島県」等のロゴを図案に重ねて入れさせていただきますことでもあります。

また、福島県が発行する印刷物及び各種事業にも使用させていただくことでもあります。

(2)被写体が人物の場合は、応募に際して必ず本人

(被写体)の同意を得てください。福島県は肖像権侵害等の責任は負いません。

(3)応募作品は、原則として返却しません。ただし、入賞しなかった作品については、応募時に返信用封筒を同封した場合に限り返却します。

(4)入賞作品が写真の場合、入賞者には当該ネガフィルムあるいはポジフィルムを提出していただきます。

### 4. 応募締め切り

平成14年3月8日(金)

なお、郵送の場合は同日消印有効とします。

### 5. 応募先(問い合わせ先)

〒960-8670 (県庁専用郵便局)

福島市杉妻町2-16

福島県児童家庭課児童福祉係

☎024-521-7174

e-mail child-family@pref.fukushima.jp

### 6. 入賞

優秀賞 1点 2万円

佳作 2点 5千円

(ただし、入賞者が児童・生徒の場合は図書券とします。)

### 7. 発表

入賞作品は応募者本人に通知するとともに

「うつくしま子育て支援ホームページ

(<http://www.pref.fukushima.jp/jidou/>)

において発表します。



## 平成14年度放課後児童クラブ ～児童募集のお知らせ～



村では、学校から帰っても家に誰もいない等、家庭の都合で放課後児童だけで過ごす小学生を対象とした児童クラブを開設しております。

平成14年度の児童を次により募集いたします。

○募集人員 大山・玉井各30名

○対象児童 村内の小学生

○経費

おやつ・教材代として月3,000円程度

児童クラブ共済代として年2,000円(予定)

○申込期間

平成14年2月18日から平成14年3月8日まで

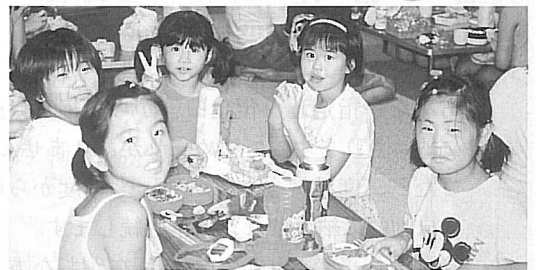
○申込方法

大玉村総合福祉センターさくら及び、大山・玉井各児童クラブにある所定の用紙に記入の上、申してください。

○申し込み及びお問い合わせ先

大玉村総合福祉センターさくら ☎68-2111

大山児童クラブ ☎48-3290 / 玉井児童クラブ ☎48-4511





# 学生の皆さんへ

## ふくしまジョブフェア 2002開催のお知らせ

現在、大学や短大等に在籍している学生の皆さんに、今の産業・企業・職業や就職状況などの情報を県内企業が発信する場として、「ふくしまジョブフェア2002」が次のとおり開催されます。

将来、県内企業に就職を考えている大学生、短大生、高専生、専修学校生の皆さん、ぜひ、参加して、あなたの将来・仕事について考えて見ませんか。

### ◆開催日時

二月二十七日(水)  
午後一時～午後五時

### ◆開催場所

ビッグパレットふくしま  
一階 多目的展示ホール

### ◆開催内容

参加した県内企業の各ブースで、企業の人事担当者から直接「産業界」や「企業」の人材ニーズなどについて聞くことができます。将来の就職に向けて、企業の事業内容、社風、製品などを、自分の目で見て、耳で聞いて、県内企業の今を感じてください。

また、学生職業相談室やハローワークの相談コーナーが設けられる他、午後二時から、講演会も開催さ

### ◆参加対象者

大学、短期大学、高専、専門学校に在学中の学生の皆さんのうち、平成十五年三月以降に卒業予定の方。

### ◆主催

福島労働局、ハローワーク  
共催

### ◆お問い合わせ先

福島労働局、ハローワーク  
職業安定部職業安定課  
024-548-0254

## 福島県求職者

### 緊急支援資金のおしらせ

福島県では、失業して求職活動中の皆さんを対象とした低利の融資を行っています。

### ◆利用できる方

原則として、企業倒産又は事業の不振もしくは縮小など事業主の都合により失業した方で、次の全ての条件を満たす方です。

### ・県内に居住する方

・失業後1年以内又は雇用保険受給終了後6か月以内で、求職活動中の方（廃業した自営業者で廃業後1年以内であって、現に求職活動を行っている方を含みます。ただし、この取扱いは平成14年3月29日まで）

### ・失業時、世帯の生計を維持していた方

◆資金使途  
求職活動中に必要とする生活資金

### ◆融資の条件

・融資金限度額 100万円  
・融資金利率 年0.7%  
（別途保証料0.7%）  
※融資金額が80万円を超える場合は連帯保証人が必要です。

### ・返済期間

5年以内

（元金の返済を最長1年据え置き可能）

### ・返済方法

元利均等月賦返済

### ◆取扱金融機関（申込先）

福島県労働金庫本店・支店

### ◆お問い合わせ先

福島県労働金庫本店・支店  
（0120-20-1609）  
福島県商工労働部  
雇用労政課  
（024-521-7297）

### ◆お詫びと訂正

広報おおたま第四四四号の中で名前に一部誤りがありました。

訂正しお詫びします。

二十二頁

誤 白銀理恵

正 白銀理絵

### ◎受付期間

9：30～12：00・13：00～16：40  
（土・日曜日、祝祭日は除く）

専門の相談員が親身になって相談に応じます。

### ◎弁護士相談日

毎週木曜日 13：00～16：00（予約制、相談無料、要面談）

●電話でのご相談をお受けします●

024-521-1295（直通）

福島県自動車保険請求相談センター（福島市栄町10-21）

交通事故で  
お困りのあなた...  
ご相談に応じます

大玉村から望む安達太良の写真を募集します!  
『おらほの岳山』写真コンテスト

1. テーマ及び部門

大玉村から望む安達太良の美しい景観は、私たちの誇りです。安達太良の大自然は、四季折々、私たちに様々な表情をなげかけてくれます。

私たちの生活にやすらぎと希望を与えてくれる、この雄大な景観を、後に伝えるため、おおたまの地の豊かさが感じられる、安達太良の写真（安達太良を背景としたもの）を募集します。

募集部門（カラー写真）

- ①「春」部門      ②「夏」部門
- ③「秋」部門     ④「冬」部門

2. 応募締め切り

平成14年11月30日（当日消印有効）

3. 応募資格

特に制限はありません。（プロ・アマ不問）

4. 応募規定

- (1)作品は原則として、大玉村内で撮影したものに限ります。
- (2)作品は、6切り・4切サイズで提出してください。  
ただし、組写真による作品は受け付けません。
- (3)応募点数に制限はありません。
- (4)作品は未発表のものに限ります。
- (5)合成写真やフィルムに加工・修正を加えた作品は不可とします。
- (6)入賞された方は通知があり次第、当該フィルムの原版を提出していただきます。

5. 応募方法

募集作品1点ごとに、応募票に必要事項を記入したものを作品の裏面に添付し、大玉村役場企画財政課へ郵送または持参してください。（応募票はコピーしたものでも可）

安達太良山に  
いだけられた  
豊かなむら  
— おおたま —

6. 応募条件

- (1)入賞作品の著作権は、村に帰属します。
- (2)入賞作品は、村の発行する印刷物や各種事業に使用させていただきます。
- (3)応募作品は原則として返却いたしません。  
ただし、入賞しなかった作品については、応募時に返信用切手を貼り、宛名を記入した封筒を同封した場合に限り返却します。

7. 賞

- ・特選 4点（各部門1点）
  - ・入賞 8点（各部門2点）
  - ・佳作 20点（各部門5点）
- ※入賞者には賞状と副賞を贈ります。

8. 発表

平成14年12月上旬を予定。

9. 応募、お問合せ先

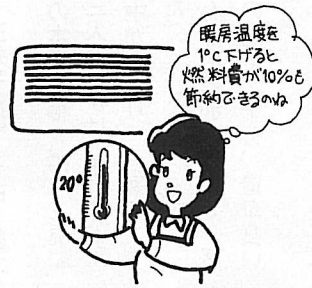
〒969-1392 安達郡大玉村玉井字星内70  
大玉村役場 企画財政課 企画商工観光係  
☎0243-48-3131

『おらほの岳山』写真コンテスト 応募票	
部門／ タイトル	春 ・ 夏 ・ 秋 ・ 冬
氏名	
住所	〒
職業／電話	☎ —
撮影年月日	平成 年 月 日
撮影場所	

# 暮らしと電気安全

今月は「省エネルギー月間」です。

毎年二月を「省エネルギー月間」と定め、広く省エネルギーの意識啓発をはかっています。97年の「地球温暖化防止京都会議」(COP3)で世界に約束した二酸化炭素など6%の削減は、私たちのこれからの生活に大きく影響してくるものでありましょう。  
暖房温度を一度下げる心掛けなどが、エネルギーの有効



冬の温度は20℃以下に

## 広報俳壇

鈴木萩月選

身の内にかすか灯のつく冬の酒 岩高 吉原 瑞雲

(評) それくらいが適量であり、百薬の長である。

鐘の音がぞへてをりぬ明の春 午房内 日向みよ

(評) そして明るい希望の新年が来るのである。

川添への霧氷やきりりと歯の痛む 吉丸山 国分 淑子

(評) 寒さの厳しい時の歯痛は特に応える。

福引の赤き包みや街の角 五所宮 柳田 亜紀

(評) 開けるまでが楽しみな福引の賞品もある。

訪れを先づつぶやき餅むしる 大坪 鈴木 紀美

(評) そのつぶやきにも、うきうきした嬉しさがある。

### 誕生おめでとう

(二月中受付分)

山岸 大 山 颯 (良光) 南町

川名 大 山 怜 (隆) 大畑

篠塚 美 美 玖 (俊彦) 東

平栗 青 空 (謙太) 草津川

### 結婚おめでとう

(二月中受付分)

後藤 玉 井 貴 範 (相ノ沢)

松井 剛 裕 (西庵)

根本 隆 弘 (三合内)

大内 厚 志 (前ヶ岳)

渡辺 一 宏 (吉苗内)

児玉 常 雄 (下額沢)

本田 昭 人 (北新田)

眞保 文 善 (大江仲田)

### おくやみ

(二月中受付分)

河野 玉 井 館 (二月中受付分)

鈴木 井 女 (天王下)

富樫 宣 子 (守谷山)

押山 喜 代 重 (北東町)

渡邊 大 山 博 (木ノ下)

## 保 健 衛 生 だ よ り

3月

行事名	日 時	対 象 者	場 所	持 参 する もの
もぐもぐ教室	3月5日(水) 受付9:00~9:30	平成13年4月、5月生まれの乳児	大玉村保健センター	・母子手帳・お母さん必携・バスタオル・おんぶひも・エプロン・三角巾
健康相談	3月6日(水) 9:00~11:00	全村民	大玉村保健センター	・健康手帳
乳児健診	3月6日(水) 受付13:00~13:15	平成13年1月、7月生まれの乳児	大玉村保健センター	・母子手帳・お母さん必携・バスタオル等・1月生まれのお子さんは歯ブラシ・コップ・タオル
キラキラ教室	3月6日(水) 受付13:00~13:15	平成12年4月、平成11年5月生まれの乳児	大玉村保健センター	・母子手帳 ・現在使っている歯ブラシ・コップ・タオル等
3歳児健診	3月14日(木) 受付13:00~13:15	平成10年11月、12月生まれの幼児	大玉村保健センター	・母子手帳・3歳児健康診査票・尿・現在使っている歯ブラシコップ・タオル等
機能訓練	3月20日(水) 10:00~15:00	自力歩行のできる方、又は車いすで移動が可能な方	大玉村保健センター	・昼食

# みんなのコーナー

## こえ

正月恒例の本揃田植え踊りを見に今年も孫達三人と出かけて来ました。息子も途中から入り、一家五人で楽しみました。

自宅からふるさとホールまで、孫娘(四歳)の足で二十分、道草食いながら到着です。

開演前いろいろにすわり五徳・自在かぎ・火ばしを指差し「これなに、これなに」と姉が聞けば、妹がまねして尋ねるといった具合で、アニメ「となりのトトロ」の姉妹役にはまっ

### 孫と田植え踊り

玉井字築館 太田 敦介

たせいか、本番の踊りが始まってからは、静かに見物していたので感心しました。

出かける前、ご存知のとおり踊りの所作は、静かだし、久六の口上は私自身も半分位しか理解できないので途中退屈しないか心配したこともありホッとしました。

終わりの方できつね役ともう一人が餅まきをするのですが、孫達のところにも沢山の餅が飛んできたので、大喜びでした。

帰り道、早速餅をほおばりながら楽しかったと話をしながら帰ってきました。

春には、神原田神社の十二神楽につれ出そうかと考えています。



## こどものへや



おばあちゃんから…「もうちょっとで歩けるよーっ。」  
大山字二子塚

○お子さんの写真を募集します。

## 休日当番医

- 2月24日 上遠野内科医院 ☎33-5866
- 3月3日 (医)落合会東北病院 ☎33-2588
- 3月10日 今野外科整形外科医院 ☎33-3711
- 3月17日 (医)慈久会谷病院 ☎33-2721
- 3月21日 (医)国分整形外科医院 ☎33-1088
- 3月24日 県立本宮診療所 ☎33-2547
- 3月31日 池田眼科医院 ☎34-4100

- (1) 午前9時より午後5時まで、外来のみ診療
- (2) 医師の都合により変更する場合があります

## ＝今月の納期＝

- 固定資産税 (第4期)
- 国民健康保険税 (第8期)
- 介護保険料 (第8期)
- 国民年金 (2月分)

- ・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう
- ・2月28日までに納めましょう

## 心配ごと相談

- 2月26日(火) デイサービスセンター日本間
- 3月6日(水) デイサービスセンター日本間
- 3月18日(月) 大山公民館

※相談受けは、午前9時から正午までです